

[01_02]九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同 利用版表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470489>

出版情報 : 九州大学情報基盤センター広報 : 学内共同利用版. 1 (2), 2001-10. 九州大学情報基盤センター
バージョン :
権利関係 :

情報基盤センター「教育用システム」 を利用した講義の申請

平野広幸*

1. はじめに

情報基盤センターには、主として学生の計算機を利用した講義と学習・教育活動を支援するための施設として教育用電子計算機システム（以下、教育用システム）があります。

本稿では、施設の簡単な紹介と教育用システムでの講義申請方法について解説します。

2. 施設の概要

教育用システムの詳しい紹介は、すでに文献[1]で解説されているので、ここでは主に設備について紹介します。

教育用システムは、情報基盤センター内に設置されているホストコンピュータと、表1に示す教室に設置されている利用者用パーソナルコンピュータ（以下 PC）をネットワークで接続した異機種分散型システムです。ホストコンピュータは、ファイルサーバ、アプリケーションサーバ、情報提供用サーバの3台のワークステーション（以下 WS）の連携によって動作しています。この中でも利用者が直接接続して使用する WS はアプリケーションサーバで以下の性能があります。

| | |
|-----|----------------------|
| CPU | SPARC64GP 300MHz × 4 |
| 主記憶 | 1GB |
| OS | 日本語 Solaris 7 |

また、PC は以下の性能があります。

| | |
|-----------|---|
| CPU | Intel Celeron500MHz |
| 主記憶 | 128MB |
| ハードディスク容量 | 10.2GB |
| 表示装置 | 15 インチ液晶カラーディスプレイ 但し、第二講義室は 19 インチカラー CRT ディスプレイ |
| CD-ROM | 24 倍速 |
| OS | Windows NT 4.0 |

* 情報基盤センターマルチメディア機器管理掛

表1 教育用システムの教室と場所

| 地区・教室 | | 場所 |
|----------|--------|-------------------|
| 情報基盤センター | 第一講義室 | 情報基盤センター4階 |
| | 第一自習室 | 情報基盤センター4階 |
| | 第二講義室 | 情報基盤センター2階 |
| | 第二自習室 | 情報基盤センター2階 |
| 文系地区分室 | | 経済学部本館4階410号室 |
| 農学部分室 | | 農学部2号館2階210号室 |
| 病院地区分室 | | 医学部附属統合教育実習センター3階 |
| 六本松地区分室 | 130番教室 | 六本松地区1号館3階130番教室 |
| | 136番教室 | 六本松地区1号館3階136番教室 |

これらの教室には表2に示す台数のPCとプリンタおよび 프로젝タを設置してあります。また、受講する学生数によっては教室に入りきれない場合があります。そのような場合には遠隔講義システムを利用することもできます。この遠隔講義システムは、第一講義室と第二講義室間および130番教室と136番教室間で教室の映像や音声あるいはパソコン画面を相互に表示することができるようになっております。詳しくは、この広報に別記事として掲載してありますのでそちらをご覧ください。

表2 各教室のPCとプリンタ台数

| 地区・教室 | | PC台数 | プリンタ台数 | プロジェクタ |
|----------|--------|------|--------------|--------|
| 情報基盤センター | 第一講義室 | 56 | 5(1台はpsプリンタ) | 有 |
| | 第一自習室 | 20 | 3 | 無 |
| | 第二講義室 | 51 | 5(1台はpsプリンタ) | 有 |
| | 第二自習室 | 16 | 3 | 無 |
| 文系地区分室 | | 61 | 5(1台はpsプリンタ) | 有 |
| 農学部分室 | | 26 | 2 | 有 |
| 病院地区分室 | | 20 | 2 | 無 |
| 六本松地区分室 | 130番教室 | 79 | 4 | 有 |
| | 136番教室 | 69 | 4 | 有 |

3. 講義として利用する場合の申請について

講義として教育用システムを利用する場合、毎年11月下旬に「利用計画書」(資料1)を各学部(学科)や研究院の事務(学生掛や教務掛)に情報基盤センターから配布しています。必要な方はそれを受け取った後、必要事項を記入・捺印の上1月末までに各学部(学科)や研究院の事務へ提出してください。

い。その事務でとりまとめの上情報基盤センターへ送られます。

情報基盤センターでは、提出された利用計画書に基づいて利用時間表を次の方針で編成しています。

- ・今年度と同じ授業科目で来年度も同じ時間帯を希望する場合は優先します。今年度の利用時間表は以下の URL を参照してください(随時更新)。

<http://www.cse.ec.kyushu-u.ac.jp/jikanwari/2001/>

- ・来年度から新たに開講する授業科目の時間帯が他の講義の時間帯と重なる場合は、当該部局と相談して調整します。

ここで利用計画書の申請についてお願いがあります。希望する場所や時間帯は自由ではありますが、講義以外や場所確保が目的の申請はご遠慮ください。場所と時間帯のコマ数は有限ですので、割り当てができないことがないようにご協力をお願いいたします。

利用時間の割り当てが完了したら「登録内容確認書」を各授業担当教官へ直接送付いたします。これには講義場所・時間の確認とともに授業担当教官用のアカウント情報や授業補佐員(Teaching Assistant)用アカウントの申請方法などが記入されていますので、確認後大切に保管してください。

4. おわりに

以上が講義として教育用システムを利用するための手続きです。この通常の手続きの他に、臨時の集中講義や予定外の授業計画などがございましたら下記までご相談ください。

情報基盤センターマルチメディア機器管理掛(教育用システム受付)

E-mail: uketuke@cse.ec.kyushu-u.ac.jp

電話: ダイヤルイン 092-642-4034

参考文献

- [1] 多川孝央, 教育用電子計算機システムの紹介, 九州大学情報基盤センター広報 学内共同利用版, Vol.1, No.1, pp.2-11 (2001).

資料1

利用計画書

平成 年 月 日

九州大学情報基盤センター長 殿

貴センターの教育用システム利用について、下記の通り計画しています。

| | | | | | | |
|--------------|----------------------------------|----------|--|----------------|--|--|
| 授業科目名 | | 形態 | 1. 教室を専有する (1) 第一講義室 (3) 文系地区分室 (5) 病院地区分室 (6) 六本松分室(130番教室) | | 2. 教室を専有しない (2) 第二講義室 (4) 農学部分室 (7) 六本松分室(136番教室) | |
| 期間 | 1. 前期 2. 後期 3. 通年(前期～後期) | 対象学生 | 1. 学部学生 (学部 学科 年) 2. 大学院生 (学府) | 受予 講定 者数 | 人 | |
| 計画者 | フリガナ 印 | 職 名 | | 所 属 | 内線 | |
| | E-mail: (教育用システムのお知らせはメールで行ないます) | | | | | |
| 担当者 | フリガナ 印 | 職 名 | | 所 属 | 内線 | |
| | E-mail: (教育用システムのお知らせはメールで行ないます) | | | | | |
| 連絡先(計画者以外の時) | | 氏名 内線 | | | | |

*** 記入上の注意**

計画者と担当者が同一の場合は計画者の欄のみお書き下さい。非常勤講師を委託している場合は、担当者の欄にも必要事項を記入して下さい。

*** 以下の欄は講義で教室を専有する場合のみ記入して下さい。**

| | | | | | |
|--------|------|----|------|------|---------------------------|
| 利用希望日時 | 希望順位 | 曜日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 専有期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日 |
| | 1 | | : | : | |
| | 2 | | : | : | |
| | 3 | | : | : | |

*** その他連絡がありましたらお書き下さい。**